

平成30年5月9日

報道関係各位

富士急行株式会社
株式会社富士急ハイランド

富士急ハイランドは新たなステージへ 7月中旬より入園無料化



富士急行株式会社（本社：山梨県富士吉田市、取締役社長：堀内光一郎）は、富士急ハイランドを従来の遊園地の枠組みを超えた新しい形のアミューズメントパークへと進化させるべく、平成30年7月中旬より入園料を無料化いたします。

この度の無料化は、富士急ハイランドと富士五湖周辺の様々なコンテンツとを自由に組み合わせて、もっとたくさんの人にエリアを回遊してもらい、これまで以上に富士山観光の楽しさ、素晴らしさを感じていただきたいという想いから実施するもので、これにより、“FUJIYAMAだけ乗ろう” “ランチしに行こう” “お土産を見たい”といった短時間だけの滞在も可能になり、楽しみ方の幅が大きく広がります。

今後富士急ハイランドは、一番のウリであるアトラクションに磨きをかけつつも、もっと幅広いお楽しみを提供できるよう、人気コンテンツとのコラボイベントや話題性のある季節催事、ブランド力のあるグローバルチェーンや地元名産品店等の誘致を積極的に推進し、将来的には、富士急ハイランドを起点に富士五湖や富士山五合目へ出かけてまた戻ってくるような、まさに“富士山観光のハブ”になることを目指しております。

誰もが好きな時に好きな分だけ、好きなことをお楽しみいただける、たくさん的人が集う場所へ。進化を続けていく富士急ハイランドに、ご期待ください。